

PGマルチペイメントサービス 導入ガイド

2011 年 12 月 12 日 1.04 版

- ☑ 本書の著作権は「GMO ペイメントゲートウェイ株式会社(以下、弊社という)」に帰属します。
- ☑ 本書のいかなる部分においても、弊社に事前の書面による許可なく、電子的、機械的を含むいかなる手段や形式によってもその複製、改変、頒布、ならびにそれらに類似する行為を禁止します。
- ☑ 本仕様書は加盟店様と弊社との間で締結した機密保持契約において機密情報として規定される情報です。本仕様書の取扱いは機密保持契約の規定に従ってください。
- ☑ 本書の内容は、予告なく随時更新されます。
- ☑ 本書の内容について万全を期しておりますが、万一記載もれ等お気づきの点がございましたら、当社までご連絡下さい。

目次

1. はじめに	1
2. 製品タイプについて	2
3. サービスインまで開発およびテストの流れ	3
4. どの説明書を読めば良いか	4
5. どの接続方式を選択すれば良いか	5
6. 処理区分一覧	6
7. ドキュメント一覧	7

変更履歴

2008 年 9 月 1 日 - 1.00 版

- ・ 新規作成

2008 年 10 月 21 日 - 1.01 版

- ・ ドキュメント一覧の表を更新

2008 年 11 月 7 日 - 1.02 版

- ・ ドキュメント一覧に「請求書照合用マニュアル」を追加

2009 年 5 月 11 日 - 1.03 版

- ・ 処理区分一覧を追加
- ・ 用語の定義に「アクワイアラー」「イシューア」を追加

2011 年 12 月 12 日 - 1.04 版

- ・ 処理区分一覧 返品の記事を修正

1. はじめに

本書は、お客様が本サービスのご検討またはご導入を行われる際に、円滑に進められることを目的にしています。
また、本書は決済運用(運営)を行う上で重要な手引書になりますので、大切に保管してくださいようお願い申し上げます。

以下に、本書で使用している用語の説明を致します。

本書を読み進めて行く中で、下記の用語が登場した場合は、説明内容を指しているとお考えください。

表 1 用語の定義

No	用語	説明
1	お客様	ショッピングサイト等をご利用されるユーザ様を指します。 クレジットカードの所有者様となります。
2	加盟店様	本書をご覧になられている貴社を指します。 クレジットカードの加盟店契約を結ばれているものとします。
3	弊社	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社を指します。
4	カード会社	クレジットカード会社の事です。 加盟店様から見た場合はアクワイアラ契約先となります。
5	オーソリ	クレジットカードの与信限度額から、利用金額を確保することです。 本書では、クレジットカード会社との通信処理全般を指すこともあります。
6	売上伝送	クレジットカード会社へ伝票情報を送信する事を指します。 売上伝送の内容が、お客様のカード利用明細書に反映されます。
7	本人認証サービス	不正利用を防止するための認証サービスです。 その仕組みから「3DS」と呼ばれる事もあります。 本人認証サービスの各ブランドでの名称は以下の通りです。 V I S A : VISA 認証サービス (Verified by VISA) M a s t e r : SecureCode J C B : J / S e c u r e
8	カード番号決済	加盟店様側からカード番号情報を送って頂いて決済を行う事です。
9	会員 ID 決済	あらかじめ会員 ID とカード情報を弊社側に登録しておき、会員 ID を指定することで、クレジットカード決済を行う事です。
10	洗替	クレジットカードの有効期限が変更になる際に、新しい有効期限の情報を取得することを「洗替」と呼びます。 有効期限の更新だけでなく、以下の情報も取得できる場合があります。 ・ クレジットカード番号の更新 ・ カード番号の有効／無効 (無効となったカード番号は利用できません) 【注意】洗替処理の詳細については、弊社営業担当にお問合せください。
11	継続課金	月会費などを徴収する際の決済処理を指します。 継続課金を行うためには、カード情報(カード番号と有効期限)を保持しておき、毎月の洗替を実施して、最新の情報にしておく必要があります。 Advanced を利用すると、加盟店様側にてカード情報を保持せずに、継続課金を実施する事が可能となります。
12	アクワイアラ	VISA、MasterCard の提携カード会社で、自社以外で発行された、VISA、MasterCard カードの処理も行う(アクワイアリングする)カード会社。
13	イシューア	カード発行会社

2. 製品タイプについて

PG マルチペイメントサービスでは、お客様の利用形態に合わせて3タイプを用意しています。

- ・ Entry

クレジットカード番号を毎回入力される方式の決済を実施される場合

- ・ Standard

あらかじめ、会員 ID に紐付けたカード情報を登録しておき、決済時にはカード番号の入力を省略可能とされる場合

- ・ Advanced

月次の会費徴収など、継続的な課金を行われる場合

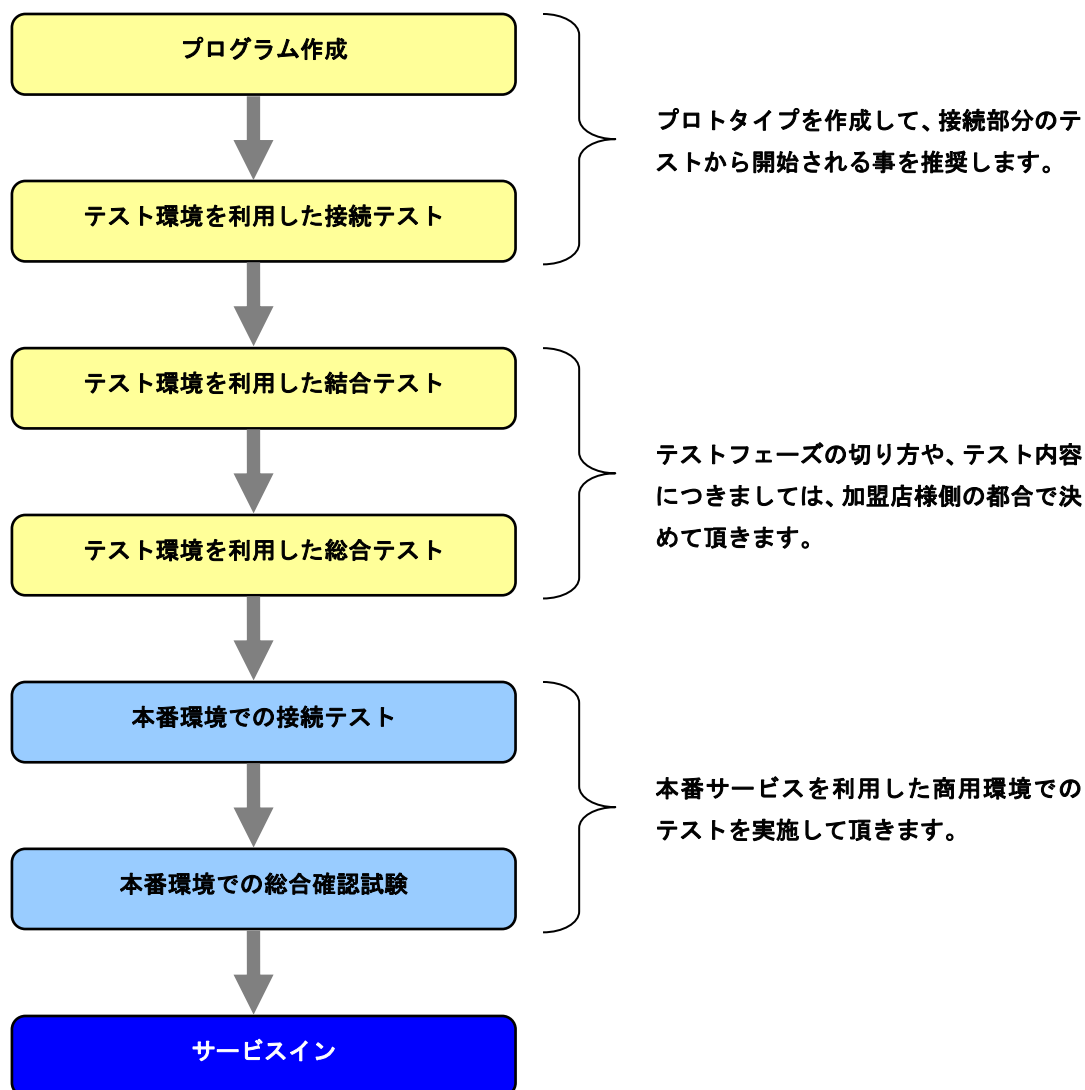
表2 タイプによる機能の違い

機能内容	Entry	Standard	Advanced	備考
決済インタフェース（通常版）	○	○	○	
管理画面（取引検索）	○	○	○	
管理画面（手動オーソリ）	○	○	○	
管理画面（一括オーソリ）	○	○	○	
管理画面（取引変更）	○	○	○	
会員情報インタフェース	—	○	○	
カード情報インタフェース	—	○	○	
決済インタフェース（会員 ID 版）	—	○	○	
管理画面（会員情報管理）	—	○	○	
管理画面（洗替）	—	—	○	
管理画面（継続課金）	—	—	○	
決済インタフェース（マルチ）	○	○	○	
管理画面（マルチ&各決済手段）	○	○	○	

3. サービスインまで開発およびテストの流れ

ここでは、PG マルチペイメントサービスを利用して、加盟店様がサービスを開始されるまでのプログラム開発およびテストの流れを説明します。

図1 開発およびテストの流れ



4. どの説明書を読めば良いか

PG マルチペイメントサービスを利用するにあたり、以下の3つの役割を想定しています。

【システム開発者】

- ・加盟店様のシステム（サイト）を構築されるシステムエンジニアやプログラマーとなります。
- ・PG マルチペイメントサービスのインタフェース仕様を理解し、適切なシステムを構築して頂きます。

【オペレータ】

- ・加盟店様において、ショッピングサイト等を運営されていかれる中で、お客様からの注文やお問合せに対応して、各種業務を行われる方となります。
- ・PG マルチペイメントサービスの管理画面の使用方法について理解して頂きます。

【運用管理者】

- ・加盟店様において、PG マルチペイメントサービスのオペレータ向けログインアカウントの発行や、会員情報の管理などを行われる方となります。
- ・PG マルチペイメントサービスを利用した決済の運用方法や、管理画面の使用方法について理解して頂きます。

上記の役割に沿った場合に、どの説明書を読めば良いかを「表 3」に示します。

表 3 役割ごとに読むべき資料

役割	資料
システム開発者	・導入ガイド（本書） ・サービス仕様書 ・インタフェース仕様書 ・制限事項一覧 ・エラーコード表 ・CSV ファイルフォーマット仕様書 ・会員データ移行ガイド（※必要な場合のみ）
オペレータ	・導入ガイド（本書） ・サービス仕様書 ・エラーコード表 ・管理画面操作説明書（ショップ管理者向け）
運用管理者	・導入ガイド（本書） ・サービス仕様書 ・エラーコード表 ・CSV ファイルフォーマット仕様書 ・管理画面マニュアル（サイト管理者向け） ・管理画面マニュアル（ショップ管理者向け）

5. どの接続方式を選択すれば良いか

ここでは、加盟店様のサーバから、弊社サーバへの接続方式の選択方法について説明します。

PG マルチペイメントサービスでは、以下の3つの接続方式を用意しています。

(1) プロトコル・タイプ

接続仕様に沿って、加盟店様にプログラムを開発して頂きます。

HTTPS 通信によるリクエスト／レスポンス型通信にてデータを受け渡します。

(2) リンク・タイプ

弊社側で用意した決済用画面にリンク（画面遷移）する方式です。

決済用画面のデザインは、テンプレートファイルを編集することで変更可能です。

(3) モジュール・タイプ

決済処理用のモジュール（プログラム）を加盟店様側のサーバに導入して頂きます。

通信処理部分についての開発を行う必要がありません。

接続方法の選択については、「表 4」のメリット／デメリットを参考にしてください。

接続方法は、2種類以上を利用する事もできますし、後で変更する事も可能です。

（例）

- ・初期は、短期間で開発が行えるリンク・タイプでスタートし、サービス拡大と共に、モジュール・タイプやプロトコル・タイプへ変更する。
- ・決済部分はリンク・タイプを利用し、カード情報の登録部分はモジュール・タイプを利用する。

表 4 接続方式の違いによるメリット／デメリット

メリット／デメリット	プロトコル・タイプ	リンク・タイプ	モジュール・タイプ
決済画面等の見た目の開発自由度	◎	○	◎
決済処理等の処理手順の開発自由度	◎	△	○
モバイル対応（DoCoMo,au,SoftBank）	◎	◎	◎
モバイル対応（上記以外のキャリア）	◎	×	◎
本人認証サービスの利用	◎	◎	◎
モジュール（プログラム）の導入不要	◎	◎	△ （導入必要）
開発言語の選択自由度	◎	◎	△
加盟店様の開発容易度合い	△	◎	○
プラットフォームの自由度(OS/CPU)	◎	◎	○ （PHP か Java 必要）
管理画面の利用	◎	◎	◎

6. 処理区分一覧

PG マルチペイメントサービスで利用可能な処理区分を説明します。

表 5 PG マルチペイメントサービス 処理区分一覧

処理区分	説明
有効性チェック(CHECK)	カードの有効性（使用できるか否か）のチェックのみを行うこと。 ※カード会社によっては承認番号を返却しない場合もございます。 この場合はエラーコードを返却しないことが許可（OK）になります。 使用例：決済を行わず、カードが有効かどうかを確認する時や、カードの登録を行う時等に使用します。
仮売上(AUTH)	カードの与信枠を確保し承認番号を得ること。 ※仮売上のデータ保持期間は 90 日です。 実売上処理を行わないとカード会社への売上データが作成されません。 使用例：ユーザが決済してから購入商品の発送に時間がかかる通販での決済を行う場合等に使用します。
実売上(SALES)※	仮売上処理が行われたデータに対し、カード会社への売上データの作成依頼をすること。 ※仮売上から 90 日間を経過したものは実売上処理はできません。
即時売上(CAPTURE)	カードの与信枠を確保し承認番号を得て、カード会社への売上データの作成依頼をすること。（仮売上+実売上の処理になります。） 使用例：コンテンツのダウンロード決済を行う場合等に使用します。
簡易オーソリ(SAUTH)	カードの与信枠を確保し承認番号を得ることですが、仮売上とは異なり弊社でカード会社への売上データは作成致しません。 使用例：カード会社への売上データを加盟店様側で作成する場合等に使用します。
取消(VOID)	仮売上、実売上、即時売上の処理を行った当日におこなうキャンセル ※実売上の場合、該当の仮売上と同日に処理をした場合。
返品(RETURN)	仮売上の処理を行った翌日以降におこなうキャンセル。 実売上、即時売上の場合、翌日以降～当月内におこなうキャンセル。
月跨返品(RETURNX)	実売上、即時売上の処理を行った翌月以降に行うキャンセル ※仮売上に対する月跨返品はできません。 一般的には一度カード会員の口座から引き落とされた後、返金の処理となります。

※仮売上(AUTH)–実売上(SALES)を用いた運用時、お客様ご利用明細に記載される日付は実売上実行時のものとなります。

※カード会社への売上データ伝送処理は実売上実行時を基に実施されます。処理締め・入金タイミングなどご不明な点はお問合せ下さい。

7. ドキュメント一覧

ここでは、PG マルチペイメントサービスとして提供しているドキュメントの概要を説明します。

表 6 PG マルチペイメントサービス ドキュメント一覧

No	ドキュメント名	概要説明
1	導入ガイド	
2	サービス仕様書	サービスの概要説明
3	制限事項一覧	制限に関する説明
4	プロトコルタイプ(カード決済インタフェース仕様)	接続仕様の説明
5	プロトコルタイプ(マルチ決済インタフェース仕様)	接続仕様の説明
6	リンクタイプ(インタフェース仕様)	接続仕様の説明
7	リンクタイプ(テンプレート作成ガイド)	画面の編集方法についての説明
8	リンクタイプ(導入ガイド)	リンクタイプ利用についての説明
9	モジュールタイプ(Java 版 カード決済インタフェース仕様)	接続仕様の説明
10	モジュールタイプ(Java 版 マルチ決済インタフェース仕様)	接続仕様の説明
11	モジュールタイプ(Java 版 インストールガイド)	モジュールの利用手順
12	モジュールタイプ(PHP 版 カード決済インタフェース仕様)	接続仕様の説明
13	モジュールタイプ(PHP 版 マルチ決済インタフェース仕様)	接続仕様の説明
14	モジュールタイプ(PHP 版 インストールガイド)	モジュールの利用手順
15	モジュールタイプ(PHP 版 サンプル利用ガイド)	サンプルコードの利用方法説明
16	管理画面マニュアル(サイト管理者向け)	管理画面の操作説明
17	管理画面マニュアル(ショップ管理者向け)	管理画面の操作説明
18	エラーコード表	エラーコードの説明
19	CSV ファイルフォーマット仕様－カード決済	CSV ファイルの入出力仕様
20	CSV ファイルフォーマット仕様－マルチ決済	CSV ファイルの入出力仕様
21	会員データ移行ガイド	会員データの初期移行手順について
22	決済要求時パラメータ反映箇所説明	パラメータの反映箇所について
23	テスト環境用カード一覧	検証環境でのテスト用カード番号リスト
24	仕向先会社コード一覧	会社コードの一覧
25	サービス移行ガイド	旧サービスからの移行時注意点についての説明
26	請求書照合用マニュアル	請求書内容の詳細を管理画面で参照する方法について説明